



## 鳥取市教育センターだより

第5号 平成29年3月16日発行

〒680-0053  
鳥取市寺町150番地  
TEL 0857-36-6060  
FAX 0857-26-3878  
E-mail  
[kyo-center@city.tottori.lg.jp](mailto:kyo-center@city.tottori.lg.jp)

### 幸せを運ぶ「福朗」に思いを託して

早いもので平成28年度も残りわずかとなりました。市教育センター玄関前では、9.1cmの雪の下でじっと春を待っていたパンジーの花が風に揺れています。子どもたちも教職員も、笑顔で年度締めくくりができることを願っております。

さて今年度は、適応指導教室「すなはま」「レインボー」に計23名の児童生徒が在籍しました。どの通級生も、悩みながらも日々の学習や活動に取り組み、少しずつ自信をつけてきました。2月に行った因州和紙の折り紙共同制作では、作品を囲む輪に笑顔があふれ、お互いの成長を認め合う温かな空気が流れていました。職員室の戸を開けて挨拶する様子も日に日に力強くなり、もっと早く適応指導教室に来ればよかった、そんな保護者の声もありました。

この1年間適応指導教室を運営する中で、「安心して話を聴いてもらえた」という子どもたちの思いが、心の安らぎと元気の回復につながることを痛感しました。

なにげない会話を積み重ねながら、不安や悩みにじっくりと耳を傾けることで、子どもたちや保護者が落ち着きを取り戻し、一歩踏み出すきっかけになったと思います。教育相談でも同様で、課題解決に向けた迅速な対応は確かに大切ですが、まずは「聴く」という最も基本的なことが丁寧にできていたかどうか振り返り、新たな気持ちで新年度を迎えたいものです。

来年度は、平成30年4月からの中核市移行へ向けた教職員研修の準備に入ります。特別支援教育においても、保健・医療・福祉部局とより一層の連携をめざします。「新たな鳥取市教育センターの創造」に職員一同努めてまいりますので、今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

所長 竹内 通恵



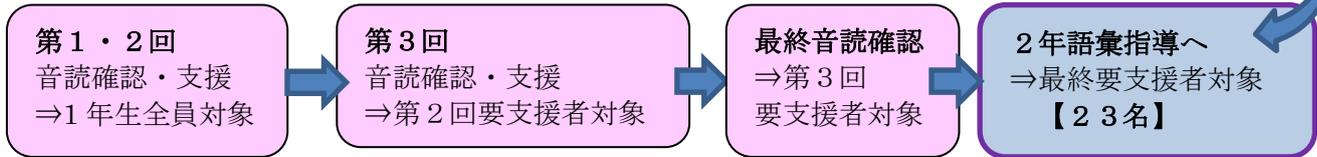
すなはま教室通級生折り紙作品  
「幸せを運ぶ「福朗」」

# 特別支援教育係 1年間の成果

☆校内体制を整えて支援していただき、確実に成果が上がっています。

## 【ひらがな音読支援の結果】

平成28年度 1年ひらがな音読支援結果				
	第1回確認	第2回確認	第3回確認	最終確認
実施人数	1,573	1,576	119	40
要支援数	150	122	40	23
要支援率 (対象比)	9.54%	7.74%	33.61%	57.50%
要支援率 (全体比)	9.54%	7.74%	(2.53%)	(1.46%)
全体1,578人				



今年度は、持続可能なプログラムとし、各学校で取り組んでいただきましたが、学校訪問やアンケートでは「ずっと伸び悩んでいた子が、急に読めるようになってきた」等、うれしい声が聞かれました。

平成29年度も市の取り組みとして、鳥取市立全小学校を対象にひらがな音読支援を継続実施します。低学年のうちに読みの土台であるひらがなを読む力をつけるために、連携・協力をよろしくお願いいたします。



## 通級指導教室について



【平成28年度 言語・発達障がい通級指導教室入級児童生徒数】

ことばの教室		ひびきの教室							
久松小学校	湖山西小学校	湖山小学校	美保南小学校	面影小学校	浜坂小学校	浜村小学校	南中学校	白兔養護	合計
18名	11名	18名	18名	22名	19名	15名	23名	2名	146名

通級指導教室の指導を続け、課題の改善が見られ退級となった児童生徒もありました。通級での指導や環境整備を在籍校でも生かし、成果を上げているという声も聞いています。1年間、通級指導教室と在籍校、保護者との連携を図った指導をありがとうございました。

新1年生のひびきの教室への入級審査は、5月末に予定しております。4月に開催通知を送付しますのでよろしくお願いいたします。

お願い

- ① 29年度通級指導教室入級者について新年度への引き継ぎを計画的に進めてください。
- ② 新規入級の児童生徒については、4月以降、通級指導教室担当者の教育相談を受け、適切な教育課程を編成してください。

# 研修企画係

## 中核市移行後の教職員研修

平成30年に鳥取市が中核市に移行するとどう変わるのでしょうか？まず、教職員の研修を市独自のカリキュラムで実施することができます。市が主体的に教職員研修を行うことで、市の実態や施策を踏まえて、「鳥取らしさ」を活かしつつ、本市の教職員の資質と指導力の向上はもとより、児童生徒に対する教育全体のレベルアップが図れます。

### (1) 基本的な考え方

- ・中核市移行の機会を生かし、鳥取市ならではのきめ細やかな研修を実施
- ・教職員研修については、市での実施を基本
- ・市が必要と認める場合には、引き続き県の研修に参加

### (2) 主な研修内容(予定)

基本研修	初任者・経験者研修等、 経験年数に応じた研修	市での実施を基本 養護教諭等は県の研修に参加
職務研修	管理職・主任研修等、 職務に応じた研修	市での実施を基本 養護教諭等は県の研修に参加
専門研修	教科指導・各種教育等、 専門性を高める研修	鳥取市の課題（学力の向上、学校不適應の 解消）等の研修を実施、県の研修に参加有

### (3) 研修を企画する際の視点

- ・発想力や企画力など、これからの学校づくりに必要な力の育成
- ・他部局や企業等と連携した、教職員の視野を広げる内容・会場・講師の検討
- ・各学校で教職員が学び合い指導力を高めるための工夫

## 「きなんせ！English world」で楽しく英語活動

土曜日に実施する今年度最後のEnglish Worldでは、小学5・6年生22名が外国語指導助手（ALT）13名と、冬・バレンタインにちなんだ3つの活動を楽しみました。新しい活動にも積極的にチャレンジするなどALTとの交流も深まり、思い出に残るEnglish Worldとなりました。



#### 【スペリング・ハント】

- ・[Happy Valentine] などに使われているアルファベットのカードを選び、そのカードの頭文字がある単語を伝え合いました。



#### 《参加者の感想》

- ・できたらまた来て、英語を楽しく勉強したい。
- ・外国の先生と関わりをきずけてよかったです。
- ・英語を使って楽しく活動でき、しゃべれるようになってうれしかった。
- ・English World は今後も続けてほしいです。